みんなの広場

新春特別企画 宝島クイズ

全問正解した人の中から抽選で40人に、すてきな景品をプレゼントします。皆さんのご応募をお待ちしています（応募は本市に住所がある人に限り、１人１通のみ）。

【問１】昨年７月23日、本市初の「国指定史跡」にある城の名前は何でしょう？
①倉岳城　②宮田城　③棚底城

【問２】本渡地区の市街地循環バス“のってみゅうかー”の実証運行が昨年から始まりましたが、いつからでしょう？
①９月　②10月　③11月

【問３】昨年10月28日に、天草御所浦が県内で初めて認定されたのは何でしょう？「日本●●パーク」
①ジオ　②サファリ　③フレンド

■景　品＝①神戸便往復航空券…１人②福岡便往復航空券…２人〔以上**天草エアライン㈱提供**〕③ポンカン５kg…５人〔**JA本渡五和提供**〕④デコポン３kg…２人⑤ポンカン５kg…３人〔以上**JAあまくさ提供**〕⑥五多幸すとらっぷ…５人〔**天草ありあけ㈱提供**〕⑦シモン芋製品セット…３人〔**㈱くらたけ提供**〕⑧へのかっぱストラップ…５人⑨さつまいも５kg…５人〔以上**栖本まちづくり協議会提供**〕⑩特産品詰め合わせ…３人〔**市物産振興協会提供**〕⑪Ｔシャツ…６人。

■応募方法＝ハガキにクイズの答え（３問とも）、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だより天草へのご意見・ご感想を記入し、１月13日㈬（必着）までに、〒863-8631（住所記載不要）天草市役所・秘書課へ郵送してください。なお、当選者は２月１日号の「市政だより天草」に掲載します。

【問い合わせ先】本庁・秘書課広報広聴係（内線1208）

宝島の健康よろず屋さん

赤山樫太郎（かしたろう）さん
（天草町大江・94歳）

―― 毎日の楽しみは？

４アールの畑いっぱいに、15種類の野菜を作っています。育てる・食べる・分け合うことが一番の楽しみで、近所の人と魚などと物々交換をしたり、孫に送ったりしています。野菜をつまみにして焼酎を飲むのもたまりません。

―― 健康の秘けつは？

かぜをひかないことと夫婦円満であること。毎朝の食塩水を使ったうがいは40年以上続けていて、おかげでかぜをひいていません。また、妻特製の自家製野菜のポタージュも健康を支えてくれるひとつですね。

若つ喝采（わかっさい）

山下成喜（せいき）さん（魚貫町・20歳）

天草で生まれ育って20年。たくさんの人に囲まれ、温かく接していただき、私もこんなに大きくなりました。自宅周辺のお店は、夕方６時にはすべて閉まるので少しさみしいですが、人の心はとても温かく、そんな天草が大好きです。天草に残った若者の１人として、少しでも貢献できたらと思います。

このゆびとーまれ

元気にポーズを決めるひまわり組の園児たち

明るくげんきな子どもを目ざして

御所浦保育所（御所浦町）

御所浦保育所（森悦（えつよ）代所長・全園児73人）は、「明るくげんきな子ども」を保育目標に掲げ、今年で開所５年目を迎えました。

本園は、周囲を海や山などの豊かな自然環境に恵まれたところにあり、このような環境をいかして、３歳以上の園児は野山の散策に出かけたり、０～２歳の園児は散歩や戸外での遊びを十分に取り入れるなど、園外保育に力を入れています。また、運動会やおゆうぎ会など、園の行事を通じて友だちとのふれあいを大切にしながら、連帯感や協調性を養っています。

これからも、愛情いっぱい、夢いっぱいの保育環境の中で、心豊かでたくましい身体の成長を目ざしていきます。

地域や時代のニーズにこたえるために

幸愛保育園（牛深町）

幸愛保育園（矢橋清三（せいぞう）園長・全園児78人）は自然に囲まれた郊外にあり、季節にあわせた行事を多く取り入れることにより、情緒豊かな子どもを育てています。日常の保育ではリトミック、運動あそび、英語、習字などで楽しく遊びながら学び、菜園では、野菜を育てて収穫の喜びを味わっています。また、24時間テレビ「愛は地球を救う」の募金会場として夏祭りを行い、20年前から街頭募金に参加するなど、ボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。このほか、衛生面では、昨年から病児保育や園児へのフッ化物洗口を行っており、子どもたちと家庭のための保育園を目ざして、ともに成長しています。

たくさんおイモがとれたよ!!

ぼくのわたしの学校部活自慢

みんなを引っぱり良いチームを目ざす

柊宇土小学校（柊宇土町）
６年　山下 滉太（こうた）

柊宇土小学校には、男子球技部と女子球技部があります。男子は春と夏にソフトボール、秋と冬にはサッカーをしています。ぼくは男子のキャプテンをしています。ソフトボールでは、苓北大会で準優勝、ライオンズ旗では３位という成績でした。今はサッカーをしていて、この前の大会では優勝をすることができました。女子は、春と夏はビーチバレー、秋と冬にはサッカーをしています。夏休みに行われたビーチバレー大会では３位になることができました。今は男女とも、次の大会で優勝できるように練習をがんばっています。

ぼくは、これからもみんなを引っぱっていき、良いチームにしていきたいです。

メダルを手にして笑顔の１枚

九州大会で活躍した精鋭たち

部活で学んだことを胸に刻んで

有明中学校（有明町）
３年　鏡 啓太（けいた）

有明中学校男子バレーボール部は、部員19人と少人数ながらも、７月に行われた県中体連で準優勝を果たし、九州大会に出場することができました。

私たちは、個人プレーよりもチームプレーを大事にして、一人ひとりが自分の役割を果たせるように日々練習を重ねてきました。そして、チーム全体で九州大会出場という目標に向かって努力した結果、プレーだけではなく、精神面においても成長することができたと思っています。

私は、これまで応援してくださった人たちに感謝するとともに、部活で学んだ『何事もあきらめない心』を胸に刻んで、これからの生活にいかしたいと思っています。